

豊橋魚町

能狂言面と装束展

平成19年 9月11日(火) - 10月21日(日)

豊橋市美術博物館

休館日 ● 毎週月曜日 開館時間 ● 午前9時 - 午後5時

入館料 ● 無料

アナタハドナタデスカ



ハドナタデスカ

ナタハドナタデスカ

アナタハドナタデスカ

アナタハドナタデスカ

アナタハドナタ

アナタハドナタデスカ

アナタハド

小面 出目洞水作



室町時代に世阿弥によって大成された能楽は「猿楽」と呼ばれ、江戸時代には幕府の式楽とされました。諸大名もそれにならって保護を与えましたが、吉田藩も例外ではなく、藩主大河内松平家には数多くの能面・能装束が伝わりました。藩主が主催する演能の詳細は明らかではありませんが、寺院を中心とし、ときに城内大書院や家老宅・吉田宿本陣家で催されました。その能番組には吉田藩士や富裕な町人層の名を見出すことができます。同じように能楽が盛んであった新城との交流も行われています。明治時代以降は安海熊野社境内の能舞台などで祭礼時を中心に大衆に密着した能・狂言が愉しまれるようになりました。

その間、明治初期の大河内松平家の東京移転に伴って、同家の能面・能装束は魚町の人々に譲り渡され、のちに加えられた狂言面・狂言装束とともに、そのコレクションは魚町能楽保存会に受け継がれています。この度の展覧では当コレクション中の優品により、舞台上での面装束の組み合わせを意識した展示を行い、近世大名の美意識を感じ取っていただくとともに、藩主から魚町へと受け継がれてきたコレクションの重みを感じる機会としたいと思います。

写真 ● 「羽衣」シテ栗谷明生 / 撮影 ● 東條睦子

豊橋魚町

能狂言面と装束展

関連事業

能・狂言の上演

平成19年 9月29日(土)

豊橋市公会堂

上演時間 午後1時—午後3時 開場午後12時
入場料 無料



唐織
萌葱黒紅段青海波に
新草花文様



演目

狂言「清水」

主人と使用人の関係を軽妙に表現する作品。茶会の準備のため主人は太郎冠者を水汲みに行かせます。太郎冠者は度々行かずにすむよ、清水に鬼が出たと嘘をつき、水を汲まずに帰ってきます。不審に思った主人が清水まで確認しに行くと、太郎冠者は鬼の面をつけて脅かし、太郎冠者の待遇改善を要求。主人は承諾して帰ってきますが、鬼の声が太郎冠者と似ていることに気づいて、再び清水に出かけ化けの皮をはがします。この狂言では豊橋魚町の狂言面「武悪」を着用します。

能「羽衣」

羽衣伝説に取材する作品。駿河国三保の浦の漁師が松の枝にかけてある羽衣を見つけ持ち帰ろうとすると天女に呼びとめられます。天女はその羽衣を取られると天に帰ることができないと嘆き悲しむので、漁師は羽衣を返すかわりに天上の舞をみせて欲しいと頼みます。天女は春の三保の松原の上空を美しい舞を舞いながら天に昇っていきます。この能では豊橋魚町の能面、洞水作「小面」を着用します。

申込方法

往復はがきに代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数(1通2人まで)ならびに返信用のあて先を明記して豊橋市美術館「能狂言観覧募集係」へお送りください。8月31日(金)必着。定員600名。応募者多数の場合には抽選となります。

出演者

- 栗谷明生 喜多流シテ方
重要無形文化財総
合指定保持者
- 栗谷充雄 喜多流シテ方
能楽協会会員
- 栗谷浩之 喜多流シテ方
能楽協会会員
- 算 鉦 天倉流大鼓方
重要無形文化財総
合指定保持者
- 加藤洋輝 観世流太鼓方
能楽協会会員
- 山本則重 天蔵流狂言方
能楽協会会員
- 山本則秀 天蔵流狂言方
能楽協会会員
- 豊橋魚町能楽保存会
新城能楽社

解説者

北原 縫(能楽評論家)



狂言面 武悪



羽衣 黒地木賊兔文様

講演会「能狂言の楽しみ」

平成19年9月15日(土) 午後1時30分—午後3時
豊橋市美術館 2階/第4展示室

講師 ● 赤井敬子(能アクター) / 申込 ● 不要

講演会「近世大名の美意識」

平成19年10月6日(土) 午後1時30分—午後3時
豊橋市美術館 2階/第4展示室

講師 ● 山口 憲(山口能装束研究所長) / 申込 ● 不要

ボランティアガイドによる解説

毎週(土)・(日) 午前11時・午後1時30分・午後3時
(ただし、9月15日(土)・29日(土)・10月6日(土)は午前の回のみ)
豊橋市美術館 2階/第4・第5展示室

申込 ● 不要



豊橋市美術館

440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1(豊橋公園内)
TEL ● 0532-51-2882 / FAX ● 0532-56-2123
http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/

10月20日(土)・21日(日)は豊橋まつりのため駐車場が使用できません。公共交通機関をご利用ください。

環境にやさしい大豆インクを使用しています。 R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。